

令和8年度 千代田小学校・幼稚園
第1回 学校・園 運営連絡協議会 報告書

- 日 時 令和8年6月8日(月)
- 場 所 千代田小学校 7階 多目的室
- 参加者(敬称略)

【委員】	【事務局】
・学識経験者 1名 ・地域協力者 4名 ・保護者 2名 ・民生・児童委員 3名 ・青少年委員 2名 ・校園長 2名	・学校・幼稚園関係者 6名

○議 事

1. 委員の委嘱
2. 開会の言葉
3. 各委員自己紹介
4. 小学校より

経営方針、年間行事予定、校内研究、生活指導 について

5. 幼稚園より

幼稚園経営方針について(園長)

○園経営の重点として「やってみたい!が生まれ、広がる幼稚園」を掲げ、遊びを通して主体的に考え、試し、工夫しながら他者と関わる子どもの育成を目指していく。

○学年や職務の枠を超えて全教職員で全園児を見守る体制を大切に、長時間保育実施園として情報共有や危機管理体制の充実を図り、安全・安心な園づくりに努める。

○地域の豊かな教育資源を活用し、館内施設や地域との連携を重視した教育活動を推進する。

入園、進級後の園児の様子について(幼稚園主任)

○3歳児は新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようになってきている。また4・5歳児は進級の喜びを感じながら主体的に遊びに取り組んでいる。

○屋上ファームでの野菜栽培や収穫活動や、身近な自然を生かした遊びについて。

○長時間保育における散歩や公園利用、図書館訪問など、地域や自然に触れる活動を通して興味・関心を広げている。

園内研究について(研究主任)

○研究主題を「『やってみたい』を広げ深めて存分に遊び、自ら生活を豊かにする子ども一存分に体を動かす環境の工夫を通して」とし、園内外の環境を活用した遊びの充実を目指して研究を進めている。

○これまでに、・保育室での運動遊び・園庭での遊具配置の工夫・体育館での遊びなど、具体的な実践事例を通して子どもたちが主体的に遊びを発展させる環境について協議を進めている。

6. 意見交換

幼稚園について

- 長時間保育における散歩や公園利用など、地域に出る活動の工夫について、引き続き充実して欲しい。
- 異年齢交流や縦のつながりが、修了後も地域での関係づくりにつながっていると感じている。
- 子どもの主体性を大切にした教育活動が展開されていると感じた。
- 屋上ファームの活動は良い体験ができる場だと思う。見学を希望したい。

全体を通して

- 幼稚園・小学校ともに今年度は新たな取組が多く行われている。デジタル活用や教育環境の変化が進む中、地域協働学校運営連絡会として一年間の教育活動を見守っていききたい。